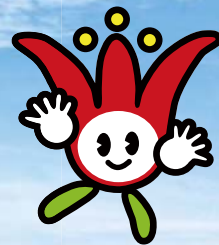


自然と歴史が調和する街



加古川市のウェルネス都市
シンボルキャラクター ウェルビー

加古川市



加古川市は、兵庫県南部の播磨灘に面し、播磨平野を貫流する加古川河口に広がる豊かな自然に囲まれた地域です。

海岸線には、わが国有数の鉄鋼工場があり、播磨臨海工業地帯の一翼を担っています。一方、内陸部には伝統を生かした靴下、建具など特色のある地場産業が営まれています。

また、国宝などを多数所蔵する鶴林寺などの神社仏閣や見事な眺望と自然が満喫できる高御位山など、加古川の清流と豊かな緑を擁した文化遺産の多いまちです。また、四季折々の味覚が楽しめるみとろフルーツパーク・みとろ観光果樹園など、参加型の観光開発を推進しています。

スポーツ設備・図書館・音楽ホールを備えたウェルネスパークや、加古川ツーデーマーチ、加古川マラソンの開催など、健康でいきいきと暮らせるウェルネスなまちづくりに取り組んでいます。

そして、加古川といえば「かつめし」と言われるほど、かつめし人気が高まっていますが、その歴史は意外に古く、戦後間もない頃に加古川駅前の食堂で考案されたと言われています。



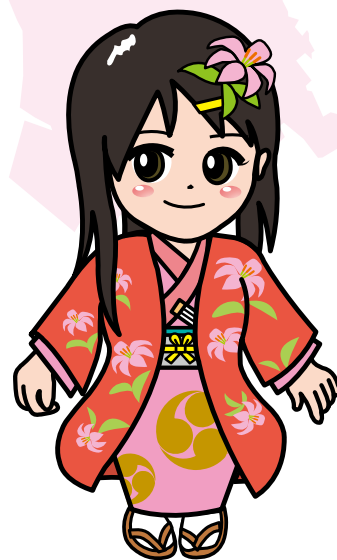
加古川和牛



かつめし



鶴林寺本堂



光イメージキャラクター
てるひめちゃん